

# 都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



## 【目次】

- ・講演会、プロジェクト説明会の開催 P 1
- ・「まちづくり交付金」「まち再生総合支援事業」講習会開催報告 P 2～3
- ・財団の活動状況 P 4
- ・まち再生総合(まるごと)支援プラン(17年度創設) P 6
- ・第162回国会提出予定法案—国土交通省関係— P 7
- ・平成17年度「再開発プランナー試験」について P 8
- ・シンポジウム「新しいビジネス拠点  
さいたまの創造」の開催案内

## 【ハイライト】

- ・「まちづくり交付金」  
「まち再生総合支援事業」  
講習会 開催報告
- ・まち再生総合(まるごと)  
支援プラン(17年度創設)
- ・第162回国会提出予定法案  
—国土交通省関係—
- ・平成17年度「再開発プラン  
ナー試験」について

## § 講演会、プロジェクト説明会の開催

当財団では、皆様方が関心をお持ちのホットな都市開発関連施策(制度・手法等)をテーマにした「講演会」や、関係者から注目されている先進的都市開発事例をキーマンからご説明いただく「プロジェクト説明会」を行なっております。

### 1. 伊東敏雄先生の講演会開催

講師に建築家・都市計画家の伊東敏雄氏を招き、海外の都市開発事例(ラスベガス・アムステルダム等)についてご説明して頂きます。

- ◇テーマ：海外のエンタテイメント空間を学ぶ ～ラスベガス・アムステルダム～
- ◇日 時：平成17年3月22日(火)13:30～15:30
- ◇開催場所：当財団の会議室
- ◇募集人数：50名目途
- ◇参加費：無 料

### 2. 講演会・プロジェクト説明会開催

今回は、都市みらい講演会とプロジェクト説明会を併せて開催することと致しました。

前段の講演会では、東京都から「東京都の都市政策」についてご説明頂き、後段の「プロジェクト説明会」では、JR東日本から「東京駅八重洲口再開発計画」についてご説明して頂きます。

- ◇テーマ (1) 東京都の都市政策について  
(講師) 東京都 都市整備局 都市づくり政策部長 森下尚治氏
- (2) 東京駅周辺整備計画  
(講師) 東日本旅客鉄道(株) 事業創造本部次長 桂井史朗氏
- ◇日 時：平成17年3月28日(月)13:30～16:00
- ◇開催場所：ルポール麹町 マープルの間
- ◇募集人数：120名目途
- ◇参加費：無 料

\*詳しくは、企画部調整部(03-5976-5860)までご照会ください。



## §『まちづくり交付金』『まち再生<sup>(まると)</sup>総合支援事業』 講習会 開催報告

『まちづくり交付金』は、16年度新たに創設され、17年度は更に拡充され実施されることが決まりました。また、17年度より『まち再生まると支援事業』が新たに創設されることとなりました。この『まち再生まると支援事業』はまちづくり交付金と連携した民間都市開発プロジェクトへの出資や、ストック再生型まちづくりへの支援等を行うもので、『まちづくり交付金』と『まち再生まると支援事業』で官と民の両者を支援できることとなり、官民一体の事業実践の実現が可能となりました。

財団では、17年度に向けて拡充される『まちづくり交付金』と新たに創設される『まち再生まると支援事業』をセットにした講習会を1月の中旬より全国5箇所で開催することとし、1月に仙台・名古屋・大阪、2月に福岡、そして3月に入って東京で開催いたしました。

各会場とも定員一杯の申し込みをいただき、参加者は延べ800名を超えました。特に全体の3分の2以上が地方自治体からの参加者で、今後のまちづくりにおいて交付金への期待の大きさが窺えました。

仙台・名古屋・大阪・福岡の4会場では、まちづくり交付金をより具体的に身近に感じていただくように、既にまちづくり交付金を活用し事業を行っている自治体の担当者にお越しいただき、事業についての説明をしていただきました。

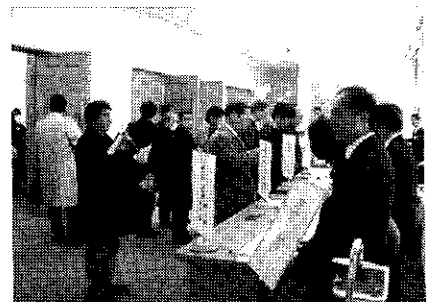
講習の最後に20分ほど質問の時間を設けましたが、時間が不足するほど多くの質問があり、参加者の「まちづくり交付金」および「まち再生総合支援事業」への関心の高さと熱意が感じられる講習会となりました。

### 《内 容》

- まちづくり交付金：『まちづくり交付金』の①概要、②背景、③手続き、④算定方法から16年度交付金事業の内容（事例紹介を含め）、そして17年度予算及び変更点を含めた拡充の要点をわかりやすく説明いただきました。
- 交付金事例紹介：各地方整備局から代表的な交付金事業を実施している2つの自治体を紹介いただき、自治体から事業内容の説明をいただきました。
- まち再生まると支援事業：17年度に新たに創設される『まち再生まると支援事業』の①創設の目的、②業務内容、③具体的仕組み、④要件等を具体例を交えて判り易く説明いただきました。

### 《仙台会場》

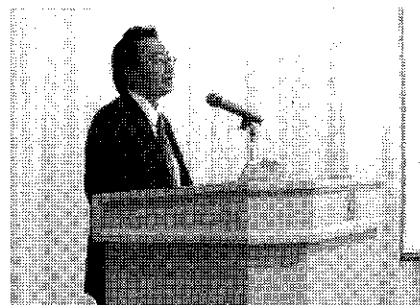
- 開催日時：平成17年1月18日(火) 13:30～16:30
- 開催場所：仙台サンプラザ
- 講 師：国土交通省 都市・地域整備局  
まちづくり推進課  
都市総合事業推進室企画専門官  
脇山 芳和 氏  
都市開発融資推進官  
青木 由行 氏
- 入場者数(定員)：149名 (150名)





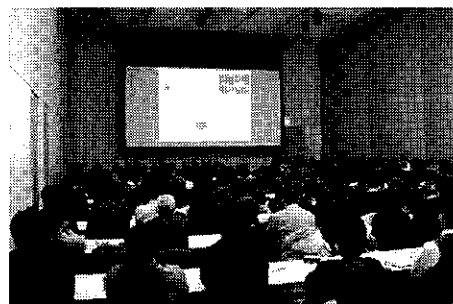
### 《名古屋会場》

- 開催日時：平成17年1月28日(金) 13:30~16:30
- 開催場所：愛知県産業貿易館本館5階特別会議室
- 講師：国土交通省 都市・地域整備局  
まちづくり推進課  
都市総合事業推進室企画専門官  
脇山 芳和 氏  
都市開発融資推進官 青木 由行 氏
- 入場者数(定員)：146名 (150名)



### 《大阪会場》

- 開催日時：平成17年1月31日(月) 13:30~16:30
- 開催場所：グランキューブ大阪 (大阪国際会議場)
- 講師：国土交通省 都市・地域整備局  
まちづくり推進課  
都市総合事業推進室企画専門官  
脇山 芳和 氏  
都市開発融資推進官 青木 由行 氏
- 入場者数(定員)：193名 (200名)



### 《福岡会場》

- 開催日時：平成17年2月24日(木) 13:30~16:30
- 開催場所：(財)福岡県中小企業振興センター
- 講師：国土交通省 都市・地域整備局 まちづくり推進課  
都市総合事業推進室長 松井 直人 氏  
課長補佐 佐近 裕之 氏  
課長補佐 黒田 昌義 氏
- 入場者数(定員)：145名 (150名)



### 《東京会場》

- 開催日時：平成17年3月1日(火) 13:30~16:30
- 開催場所：ルポール麹町
- 講師：国土交通省 都市・地域整備局  
まちづくり推進課  
都市総合事業推進室長 松井 直人 氏  
都市開発融資推進官 青木 由行 氏
- 入場者数(定員)：182名 (200名)





## § 財団の活動状況

日	1月・2月	日	3月
1/11	都市農地に関する研究会	1	*まちづくり交付金・まち再生総合支援事業講習会(東京)
13	宮崎地区委員会	3	*まちづくり懇談会:当財団の調査受託現況について
18	第1回地区開発マネジメント研究会	3	タイ都市交通ミッション来団
18	*まちづくり交付金・まち再生総合支援事業講習会(仙台)	7	土地活用モデル大賞 最終審査委員会
19	豊見城城址公園地区検討委員会	8~11	[MIPIM2005](カンヌ開催):都市開発展示会
24	東久留米市地域産業振興会議委員会	15	沖縄県跡地計画WG会議
25	品川新拠点研究会主査会議	16	当財団「企画運営委員会」
25	沖縄県跡地計画委員会	18	松山地区打ち合わせ
25	京阪神都市圏都市整備研究会・分科会	19	豊岡市減災まちづくりシンポジウム
28	土地管理あり方研究会#3	22	*都市みらい講演会: ラスベガス・アムステルダムのみちづくり
28	*まちづくり交付金・まち再生総合支援事業講習会(名古屋)	24	東久留米市地域産業振興会議委員会
31	*まちづくり交付金・まち再生総合支援事業講習会(大阪)	24	*シンポジウム「新しいビジネス拠点 さいたまの創造」
2/2	品川新拠点研究会:東京都港湾局宛「中間まとめ」説明	28	*都市みらい講演会:東京都の都市開発戦略
2	第1回ウイングシティ駅前空間おづくり検討会	28	*プロジェクト説明会:東京駅周辺整備計画
3	沖縄県跡地計画審議会	28	第2回「堺臨海・大和川左岸地区」
4	*品川新拠点研究会:都市再生本部宛「中間まとめ」説明	29	整備計画策定委員会
7	MIPIM2005全体会議	30	当財団「理事会」
7	宮崎地区検討委員会	30	当財団「評議委員会」
7	盛岡地区検討委員会		
7~8	土地活用モデル大賞 現地調査(12箇所)		
8	品川駅周辺地区基本計画作成幹事会		
8	機関誌「都・市・み・ら・い」編集委員会		
9	京島地区検討会		
16	品川機構調査委員会		
17	品川新拠点研究会:東京都観光部宛「中間まとめ」説明		
17	東久留米市地域産業振興会議委員会		
17	複合静脈拠点の開発と事業化システムの構築調査検討委員会		
18	地域資源活用構想策定等支援調査報告会・情報交流会		
22	中部まち交講習会		
23	銚子市本道地区土地転換推進計画策定協議会		
24	品川新拠点研究会:国交省観光部宛「中間まとめ」説明		
24	*まちづくり交付金・まち再生総合支援事業講習会(福岡)		
25	品川新拠点研究会:主査会議		
25	第2回地区開発マネジメント研究会		
28	中部まち交研究会#2		

\*印のある項目については、他ページに解説があります。

### 【財団関係諸団体】

#### 《インテリジェントシティ整備推進協議会》

1/13	幹事会	2	交通結節点周辺のIT都市整備研究会
27	交通結節点周辺のIT都市整備研究会 (柏市モデル) 第6回	15	(柏市モデル) 第7回
31	環境負荷の小さなIT化都市研究会 第2回		環境負荷の小さなIT化都市研究会 第3回
2/8	地域マネジメントセミナー(共催)		
28	幹事会		

#### 《地方の拠点まちづくり協議会》

1/24	岐阜市福祉のみちづくり研究会現地ワークショップ	17	新規研究会検討会議
2/8	地域マネジメントセミナー	25	岐阜市福祉のみちづくり研究会 第3回
15	運営会議		

#### 《都市地下空間活用研究会》

1/7	ACUUS国際会議参加者説明会	7	八重洲分科会A-WG
17	八重洲分科会A-WG	10	八重洲分科会C-WG
18	八重洲分科会C-WG	10	八重洲分科会B-WG
20	八重洲分科会B-WG		
23~29	ACUUS第10回国際会議に参加 (開催都市:ロシア、モスクワ)		
2/1	八重洲分科会B-WG		
14	八重洲分科会A-WG		
18	八重洲分科会C-WG		
21	八重洲分科会B-WG		
22	事業部会		

#### 《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

1/17	第3回取手市駅圏活性化プログラム策定調査運営会議	14	第5回技術研究発表委員会
26	第3回取手市駅圏活性化プログラム策定委員会	23	第4回取手市駅圏活性化プログラム策定委員会
2/3	第16回技術研究発表会(開催場所:丸ビル)		
3,4	第11回交流展示会(開催場所:東京駅北口)		
4	首都圏都市基盤施設整備見学会(丸の内・浜松町)		
8	地域マネジメントセミナー(共催)		



## 《左記カレンダー記載項目の補足》

### 【まちづくり懇談会開催】

当財団では、少人数の会員と効果的意見交換を行うため、テーマを決め「まちづくり懇談会」を開催しております。

今回（3/3）は、私どもの木下専務から、「大規模拠点開発から低未利用地の有効活用に至るまでの、多岐に亘る財団の受託調査の現況」について説明させて頂いた後、会員の方々と意見交換をさせて頂きました。

ここでは、地域再生の大きな流れを活性化するためには、職能集団が地域に出向いて行ってまちづくりを手伝ったり、行政間の円滑な連携が取れるようなシステム構築の重要性が会員から提言されたり、また、公民連携支援財団としての都市みらいへの強い期待も確認されるなど、有益な意見交換会となりました。

来年度は、異業種会員を対象にした「まちづくり懇談会」を企画したいと考えておりますのでご期待ください。  
(照会窓口：企画調整部 篠原・重野)

### 【品川新拠点研究会の活動】

品川新拠点研究会は芝浦港南研究会を母体に昨年9月に設置いたしました(財)都市みらい推進機構の自主研究であり、財団会員34社により構成しております。

この研究会は、当財団の設立目的であります「公民連携支援母体」に相応しい提言活動を行おうとの趣旨で設立したものであり、その後の皆様方のご理解ご支援により、広く行政関係者からもその研究活動につきましてご評価頂けるまでになっております。

「中間まとめ」につきましては、

■内閣官房：都市再生本部

■国土交通省：都市・地域整備局都市総合事業推進室・総合整備局観光地域振興課

■東京都：都市整備局まちづくり政策部・産業労働局観光部・港湾局港湾整備部  
下水道局計画調整部

に説明させて頂き、ご意見を伺いました。

現在、本年度末を目標に、研究成果を提言書として取りまとめているところです。

本年度報告書につきましては、上記行政機関のほか、

◇港区役所 ◇品川区役所 ◇しながわ観光協会 ◇(財)東京観光財団

◇(社)日本ツーリズム産業団体連合会 ◇(独)都市再生機構 ◇東京海洋大学

などの関係者にもご説明し、意見交換をしながら、研究会活動を発展させて行きたいと考えております。

この記事をお読みになって、本研究会活動にご関心を持たれた方がいらっしゃいましたら、遠慮なくご連絡ください。研究会の概要につきまして詳しく説明させて頂きたいと考えております。

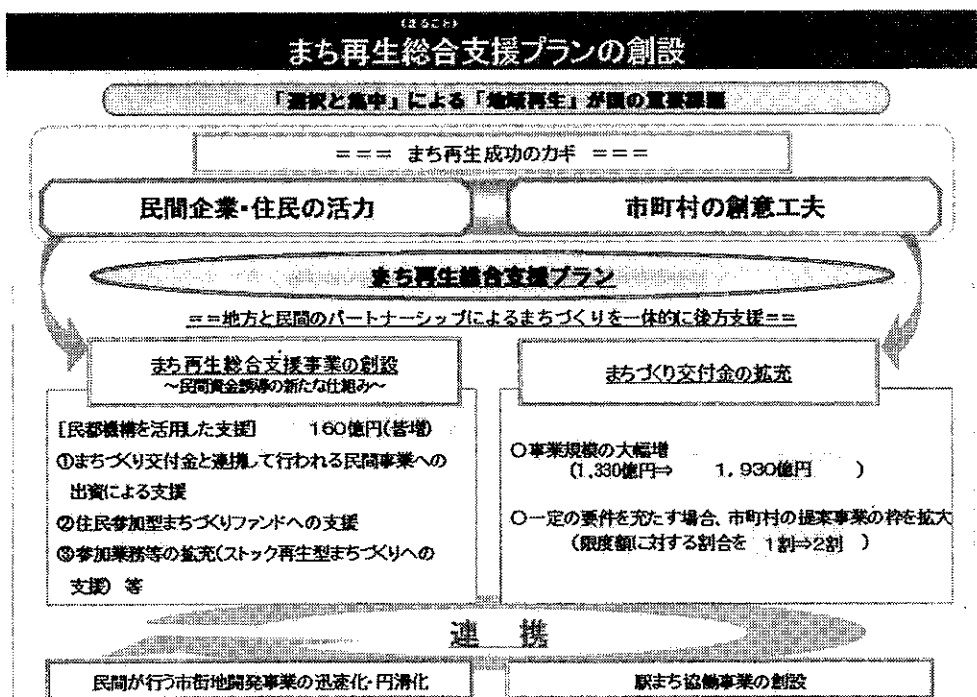
(照会窓口：企画調整部 篠原・淀川)



(まるごと)  
**§ まち再生総合支援プラン (17年度創設)**

都市再生推進支援制度として、「まち再生総合支援プラン」が来年度から施行されることになりましたので、その概要をご紹介します。

地方と民間のパートナーシップによるまちづくりを一体的に後方支援するため、民間資金誘導の新たな仕組み、まちづくり交付金の拡充、民間が行う市街地開発事業の円滑化及び駅まち協働事業の創設等の支援措置をパッケージ化した「まち再生総合支援プラン」を創設し、地域に対する施策の「選択と集中」による地域全体の再生を推進する。



--- 施策のポイント ---  
 全国の都市再生を効率的に推進するため、平成16年度に、市町村の創意工夫を生かす財政支援策として「まちづくり交付金」が創設されたところであるが、現下の政府の重要課題である「地域再生」を実効あるものにするためには、市町村の創意工夫を活かすとともに、民間の知恵や活力を最大限活用して、官民が協働でまちづくりを進める各種支援措置を整備することが重要。

詳しくは、下記まで直接お問い合わせください。

(財)民間都市開発推進機構 企画調整部

担 当：木塚、米田、武田

メール：kichou@minto.or.jp

URL：http://www.minto.or.jp/



## § 第162回国会提出予定法案 — 国土交通省関係 —

国土交通省が今国会（第162回常会）に提出を予定している法律案は、次のとおりです。

全体12件（予算関連（\*）7件、その他5件）

予 算 関 連	件 名
*	民間事業者の能力を活用した市街地の整備を推進するための都市再生特別措置法等の一部を改正する法律案（仮称）〔注1 要旨は別掲〕
*	都市鉄道等利便増進法案（仮称）
*	水防法及び土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律の一部を改正する法律案
*	港湾の活性化のための港湾法等の一部を改正する法律案（仮称）
*	通訳案内業法及び外国人観光旅客の来訪地域の多様化の促進による国際観光の振興に関する法律の一部を改正する法律案
*	公的資金による住宅及び宅地の供給体制の整備のための公営住宅法等の一部を改正する法律案（仮称）
*	地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅等の整備等に関する特別措置法案（仮称）
	独立行政法人住宅金融機構法案（仮称）
	総合的な国土の形成を図るための国土総合開発法等の一部を改正する等の法律案（仮称）
	下水道法の一部を改正する法律案
	航空法の一部を改正する法律案
	流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律案（仮称）

注1 〔要旨〕民間事業者の能力を活用した市街地の整備を推進するため、民間都市再生整備事業計画（仮称）の国土交通大臣による認定制度及び当該計画に係る都市開発事業に対する支援措置の創設、土地区画整理事業における会社施行制度及び当該会社に対する無利子貸付制度の創設等所要の措置を講ずる。

注2 参考資料 17.1.21付け第162回国会（常会）提出予定法案について（国土交通省HP）

## § 平成17年度「再開発プランナー試験」について

（社）再開発コーディネーター協会は、下記要領にて「再開発プランナー試験」を実施します。平成16年度から受験資格が「20歳以上」に引き下げられ、学生も新入社会人も筆記試験を受験できるようになりました。再開発プランナーになるには今までと同等の実務経験が必要ですが、筆記試験合格後に実務経験を積み、という道も開かれました。

・受験資格：試験を受ける年の4月1日現在満20歳以上※の方なら誰でも受験できます。

※1985年（昭和60年）  
4月1日以前に生まれた方

・筆記試験受験申込書の頒布及び受付

期間 平成17年5月9日（月）～6月10日（金）

価格 一部 1,260円（消費税含む）

方法 窓口頒布（東京・大阪）

郵送頒布（送料別途）

・筆記試験合格者の発表

平成17年10月6日（木）頃

【お問い合わせ先】

社団法人 再開発コーディネーター協会

再開発プランナー資格室

〒105-0004 東京都港区新橋6-17-20 米田ビル5階

電話 03-3435-1783 FAX 03-3432-8908

・受験手数料 21,000円（消費税含む）

・試験日・時間 平成17年8月21日（日）9:00～16:30



## § シンポジウム「新しいビジネス拠点 さいたまの創造」の開催案内

さいたま市は、21世紀のビジネス拠点として大きく変貌しようと、ダイナミックに動きはじめているところです。

そこで、さいたま市では、大宮・浦和駅周辺地区を始めとする都心・副都心地区を主な対象として、企業誘致を円滑に推進するために、広く当該地域をPRして、さいたま市の魅力や可能性を浮き彫りにすることを目的にシンポジウムを開催することになりました。

当財団では、さいたま市と協力し、本シンポジウムの運営を行っております。まだ、席には余裕がありますので、興味のある方は奮ってご参加ください。

### 〔シンポジウムの概要〕

1. 日 時：平成17年3月24日(木) 12:30~15:30
2. 場 所：「ラフレさいたま」3階 桜ホール  
住 所：さいたま市中央区新都心3-2
3. 内 容：①基調講演  
テーマ：「さいたま市の魅力を探る」  
講 師：平野次郎氏  
(元NHK解説委員・学習院女子大学特別専任教授)  
②パネルディスカッション  
テーマ：「さいたま市の都市の魅力とビジネス展開の可能性」  
コーディネーター：根本祐二氏 (日本政策投資銀行 地域企画部長)  
パネラー：柴原早苗氏 (通訳・翻訳家)  
島崎光男氏  
(財団法人 埼玉りそな産業協力財団調査部長)  
多田宏行氏 (三井不動産(株)S&E総合研究所所長)  
谷山拓也氏 (さいたま市都市局総括参事)
4. 定 員：300名 (先着順とさせていただきます)
5. 参加費：無 料
6. 問い合わせ先：安藤・土屋

### (財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2  
アベニュー音羽3階  
電話 03-5976-5860  
FAX 03-5976-5858  
Email kikaku@toshimirai.or.jp

ホームページもご覧下さい  
<http://www.toshimirai.or.jp>

当財団は、1985年7月に公民連携支援母体として建設省《国土交通省》により設立された都市開発支援財団です。200弱の自治体・民間企業・公益法人に会員としてご支援頂いております。シンクタンク機能からプロデュース機能の拡充を図ってきております。

- ◇都市拠点開発・都市再生支援
- ◇中心市街地活性化支援
- ◇低未利用地有効活用支援 他